

令和 5(2023)年度 事業報告書
ノエル福祉会 指定共同生活援助事業
「グループホームすずか(ぜぜ・はるか・わかば・にじいろ)」

【職員体制の確保について】

年度当初、常勤嘱託職員(1 名)で募集していたが、応募がほとんどなく、社会情勢を踏まえて 8 月から正規職員募集に切り替えて求人を行った。ようやく令和 6 年 1 月に正規職員の 1 名増員が実現し、正規職員 7 名パート職員 33 名の体制となった。

パート職員の採用は年間で 4 名採用したが、6 名の退職があったため、増えていない。今後も支援者の確保が必要なため、継続してパート職員の募集を続けていく。

【チームワークの向上について】

(今年度は管理者、副グループホーム管理者(新設)、主任 2 名体制で運営した)

グループホームが 5 拠点になって以降業務量が増えており、新たに設けた主任複数体制は、きめ細やかな対応と円滑なチームワークに繋がった。

管理者から副管理者への業務の引き継ぎについて課題としているが、内容の整理をし、計画的に業務の引継ぎができるよう再検討する。一旦、現場の体制を優先し令和 6 年度は副管理者を置かない体制とする。

【障害者虐待防止・身体拘束適正化・人権擁護について】

事業所内虐待防止委員会の中では、未然に虐待を防ぐためにどうすればよいかを継続して話し合い、今年度は毎年取り組んでいる「支援の振り返りチェックシート」の内容を委員会で検討し作成した。より適切で利用者にとって安心できる支援に繋げるため自身の支援を意識してもらうことができた。

【新型コロナウイルス等感染症予防対策について】

新型コロナウイルス感染症が 5 類に変更され、利用者の暮らしは慎重ではありながらも少しずつ日常を取り戻してきた一年間だった。

1、運営方針

- (1) 利用者が人権を尊重され、安心できる暮らしをつくる。
- (2) 利用者が生活の主人公となり自分らしい暮らしをつくる。
- (3) 安定した健康状態を保つ。
- (4) 職員のチームワークで利用者の支援を行なう
- (4) 職員は利用者の障害や特性を理解して支援できるよう研修と実践に取り組み、専門性を高める。
- (5) 近隣や地域との繋がりを持ち、地域社会に根ざした暮らしをつくる。
- (6) 運営安定のため、職員体制の強化を図る。

2、重点課題について ※運営方針を元に以下のように取り組みました。

◇ 人権を護り虐待を防止するため、職員自身が具体的に意識できる学習機会の設定や情報を伝えていきます。

◇ リモートによる研修や学習会への参加や資料による情報提供をします。

障害者人権擁護・虐待防止・身体拘束適正化のグループホーム学習会を実施。当日参加と後日録画視聴を合わせて 23 名(37 名中約 6 割)の参加となった。外部講師の話に熱心に耳を傾け学んだ。

◇ 感染予防対策を徹底し、利用者・職員の健康管理を行ないます。加齢に伴う状態や持病・肥満をできるだけ改善できるよう医療機関と連携します。

感染予防対策をし、利用者・職員の健康管理を行なった。

◇ 利用者それぞれが自己実現できるようヘルプを活用していきます。

利用者のしたい事や行きたい所などを伝えて貰えるよう対話した。映画やコンサートなどの外出に向けてサポートした。

◇ 感染症予防対策を実施しながら、キーパー会議の実施、各ホームへの訪問や連絡票での相談など意見交換を図り、チームワークを高めます。

連絡票、LINE での連絡や相談、各ホームへの訪問によりキーパーとの連携が図れた。キーパー会議は、2 か月に 1 回実施できるよう計画し実施してきた。参加者を増やすため、勤務希望届表に次回のキーパー会議の出欠記入欄を作り呼び掛けた。参加者の増には繋がらなかったが、確認はできた。会議は重要な情報共有の場なので参加してもらえるよう今後も参加呼びかけをしていく。

◇ 積極的に近隣の方々と交流します。

自治会に参加はしているが積極的な交流はできなかった。

◇ パート職員の増員をするほか、昼勤務パート職員による通院支援を実施し、泊まり勤務者の確保に繋がります。

通院支援は、日中に約 4 時間を要するため、昼勤務パート職員に担ってもらうことで直接支援の職員を確保しやすかった。

3、運営内容

(1) 利用契約者数・定員／利用者数 21 名(定員 22 名)(令和 6 年 3 月現在)

	定員	利用者数	備考
グループホームすずか	4 名	4 名	石山寺:男性専用
グループホームぜぜ	5 名	4 名	膳 所:女性専用
グループホームはるか	4 名	4 名	石山寺:男性専用
グループホームわかば	4 名	4 名	北大路:女性専用
グループホームにじいろ	5 名	5 名	大石龍門:男性専用

※令和 6 年 3 月にグループホームぜぜの利用者が 1 名増えた。

(令和 6 年 3 月現在)

ホーム名 在籍人数 (定員)	区分 6	区分5	区分 4	区分3	区分2
すずか 4(4)	1	1(身体 1)	2		
ぜぜ 4(5)		3	1		
はるか 4(4)		2(身体 1)	2(身体 1)		
わかば 4(4)	1	2	1		
にじいろ 5(5)	2	1	2		

パート職員 33 名 (合計 40 名) 令和 6 年 3 月時点

[illegible]

(3)会議運営等

会議(対象職員)	実施日
正規職員会議(正規職員)	第 2 週目／月1回(報告書のみも有)
事業所内・障害者虐待防止・身体拘束適正化委員会(正規職員)	正規職員会議同日
キーパー職員会議(全職員)	偶数月＝女性ホーム 奇数月＝男性ホーム
モニタリング・個別支援計画会議 (全職員)	7・8・1・2 月個別支援計画会議にて実施
法人運営会議 (管理者・副管理者)	毎月 1 回
年度末総括会議 (正規職員)	12 月から 3 月までの間に平日実施

(4)ホームでの過ごし

◎利用者の日課

夕方	16:00	ホーム帰宅
		入浴・くつろぎ
夜	20:00	夕食・後片付け
		歯磨き
深夜	22:00	自由時間
		就寝準備
朝	6:00	起床・洗面・着替え
	7:30	朝食
	8:00	歯磨き・出発準備
	9:00	各事業所へ出発

◎職員の勤務時間

グループホーム すずか・ぜぜ・はるか・わかば	夕泊勤務 16 時～翌 10 時(休憩 0 時～4 時含む)
	昼勤務(土日祝のみ)10 時～16 時
グループホーム にじいろ	朝勤務 6 時 30 分から 10 時
	夕勤務 15 時～20 時
	泊り勤務 15 時～翌 10 時(休憩 0 時～4 時含む)
	昼勤務(土日祝のみ)10 時～15 時

(5)年間の行事

特にホームでの行事は持たず、個々に合わせた外出を実施。ヘルプサービスは、感染予防対策を配して利用した。

4、健康管理について

- (1) 医療機関との連携により、利用者が心身ともに安定して生活できるようにします。
- (2) 定期受診や、歯科、皮膚科、耳鼻科など必要に応じて通院支援をします。
- (3) チェック表等の活用などにより、服薬の支援や管理を的確に行う。
- (4) 毎月健康チェック(体重測定)を実施し、変化を掴みます。
- (5) 感染所予防を徹底する。毎日検温・手指消毒・マスクの着用・ホーム内消毒
- (6) 感染症の緊急時対策を充実させる。

※利用者の健康については必要と判断した場合、ご家族の協力の元、受診に同行し病状の説明を受けたり、ホームでの支援や服薬方法などについて相談し、アドバイスを頂き支援ができた。

※服薬支援については、薬の間違いを防ぐため、服薬管理マニュアルの整備をした。まだヒヤリハット報告は後を絶たず、継続して取り組んでいく。

※服薬管理は、お薬カレンダーの導入や一包化への促進ができた。「服薬ミス防止月間」を設けて取り組み、ミス防止の意識付けを行ったが、確認不足があり、引き続きの課題として取り組む。

※感染症対策は、ホーム内(施設)消毒は現在行っていない。

5、危機管理について

(1)防災について

※避難訓練は、以下のように防火(消火・通報)、地震、風水害、及び事故・急病を想定して実施した。

すずか	【火災・急病】5月31日(水)	
はるか	【火災】7月12日(水)	
ぜぜ	【火災】1月24日(水)	
わかば	【地震・事故】11月16日(木)	
にじいろ	【火災】9月27日(水)	【火災】3月14日(木)

(にじいろは年に2回実施)

※地域の情報は、回覧板などで確認した。

※防災点検日を9/1と3/1とし、住居の安全確認・点検を行い、改善点の確認と改善を実施した。

※自然災害BCPの作成をした。

(2)感染症予防対策について

※感染症等予防・蔓延防止業務継続計画(BCP)・感染症予防指針の作成をした。

②感染予防対策の実施と情報提供

※大津市自立支援協議会の動画などを活用し、感染症対策や情報を得ることができた。

(3)ヒヤリハットについて

※連絡票のヒヤリハット欄へ記入もあり、SNS での相談もあった。故障や不備などを伝達でき、事故を防ぐことができた。

6、サービスの向上に向けて

①サービス自己評価の実施

※サービスの質の向上を図る為、服薬管理マニュアル作成などに取り組んだ。

②苦情解決について

※利用者の困りごとについて話を聞き一緒に考えることができた。

③人権擁護・虐待防止の意識の向上

※障害者虐待防止委員会・身体的拘束適正化委員会を実施した。(正規職員会議)

※適切な支援に繋げるため、「支援の振り返りチェック」を実施(2～3 月)した。チェックシートは事業所内虐待防止委員会で内容を検討し作成した。個々の職員が自身の支援の振り返る機会を設けることができた。

7、研修について

＜ 令和 5 年(2023)年度 職員研修報告 ＞

※以下のように実施した。

5 月 30 日	■	大津市障害者自立支援協議会 大津合同新人研修 第 1 回
6 月 8 日	■	大津市障害者自立支援協議会 大津合同新人研修 第 2 回
10 日	■	ノエル福祉会 2023 年度法人職員初任者研修
17～18 日	■	全国障害者総合福祉センター主催 障害者施設職員新任職員コース
26 日	神領	大津市自立支援協議会 BCP 策定に関する研修会
7 月 6 日	■	大津市障害者自立支援協議会 大津合同新人研修 第 3 回
22～23 日	■	全国障害者総合福祉センター主催 障害のある人を支援する防災研修会
26 日	■	スマートオフィス防災セミナー 想定リスクに併せた必要な備品について
27 日	■	大津市障害者支援センターかほん 自閉症のそまそまの話 第 1 回目
8 月 1 日	■	大津市自立支援協議会 大津市合同新人研修 第 4 回
4 日	ホーム全職員	グループホームすずか障害者人権擁護・虐待及び身体拘束防止学習会
9 日	■	大津市障害者支援センターかほん 自閉症のそまそまの話 第2回目
30～31 日	■	きょうされん第 46 回全国大会in埼玉
9 月 7 日	■	OJT 推進リーダー 研修 第 1 回目
13 日	■	大津市自立支援協議会 大津市合同新人研修 第 5 回
22 日	■	きょうされん 共に学ぼう BCP 策定
23～24 日	■	全国障害者総合福祉センター主催 意思決定支援と虐待防止研修
10 月 6 日	■	大津市自立支援協議会 大津市合同新人研修 第 6 回・7 回
11 日	■	大津市自立支援協議会 ADHD の理解と支援

11月2日	■■■	OJT 推進リーダー 研修 第2回目
9日	■■■	きょうされん キーパー学習交流会
12月18日	■■■	滋賀県障害者虐待防止・権利擁護研修
21日	■■■	OJT 推進リーダー 研修 第3回目
1月10日	■■■	大津市発達障害支援センターかほん「自閉症いろいろな話」
19日	神領	大津市障害者虐待研修
2月3日	■■■■ ■■■■	きょうされん 滋賀支部第37回研究集会
2月16日	■■■	大津市発達障害支援センターかほん「自閉症いろいろな話」
3月9日	■■■■ 全職員対象	法人職員研修
3月12日	■■■	大津市発達障害支援センターかほん「自閉症いろいろな話」

※大津市自立支援協議会・かほんなどの案内を活用し新人研修・分野別専門知識が学べるよう研修の機会を保障した。

※グループホームの学習会はグループホームに特化した内容で取り組めるので有意義なものとして実施できた。虐待防止・人権擁護については、本人が不適切だと気づかずに使う言葉やしてしまう支援に気づくことから始まるのでキーパー会議や、学習会などの機会を活用して伝えていく必要がある。来年度は委員会や訓練、研修が増えたためホーム単独の学習会の予定は立てないが、実施する研修を活用していきたい。

8、職員の役割分掌について ※以下の通り実施した。

【令和5年度 職務分担表】

	責任者	職務内容	担当者
庶務・事務関係統括責任者 【西谷明浩】	庶務・事務 【神領】	公印の管理・保管に関する事	【西谷】
		職員人事に関する事	【神領・平井】
		給与、保険等待遇する事	【西谷】
		労務、福利厚生に関する事	
		利用者との契約に関する事	【神領】
		公文書・刊行物の管理に関する事	【西谷】
		予算・決算に関する事	
		財産管理・営繕に関する事	【西谷・神領】
		物品の購入・管理に関する事	
		各種現金の取り扱いに関する事	
		防火管理に関する事/防災訓練・防災点検	【神領】/【■■■】
		寄付金・寄付物品の受入れに関する事	【西谷】
		日常の施設等施設の管理に関する事	【神領】
		職員の研修・学習に関する事	【伊藤】
		業務日誌・連絡票に関する事	【伊藤】
		勤務表作成に関する事	【神領】
		年間計画に関する事	

		後援会事業に関する事	
		その他 一般庶務	
【神領・伊藤】 支援関係統括者	支援 【岡本・藤井】	利用者の個別支援計画・評価に関する事	【伊藤】
		支援・支援関係書類の整備保管に関する事	
		利用者のサービス利用予定に関する事	
		利用者の生活に関する事	
		利用者の健康管理に関する事	【伊藤】
		家族との連絡調整	【伊藤・伊藤】
		その他 支援全般に関する事	にじいろ【伊藤】 すずか・はるか【伊藤】 ぜぜ・わかば【伊藤】
【神領】 生活全般統括者	生活 【神領】	食事全般・ヨシケイの注文に関する事	【神領】
		生協の注文に関する事	【神領 各ホームキーパー】
		環境衛生	【伊藤】
会議運営・その他統括者【神領】	会議運営等 【神領】	正規職員会議 毎月1回	【神領】
		四役会議 毎月1回	【神領】
		キーパー職員会議 偶数月＝女性ホーム 奇数月＝男性ホーム	【伊藤】
		ケース会議	【伊藤】
	法人内部会議 【神領】	個別支援計画会議 7・8・1・2月実施予定	【伊藤】
		苦情解決委員会	【神領・伊藤】
		虐待防止・身体拘束適正化委員会	【神領・伊藤】
		サービス自己評価委員会	【神領・伊藤・伊藤】
		法人運営会議	【神領・伊藤】
	外部会議 【神領】	きょうされん滋賀支部/地域生活支援部会	【伊藤】
		きょうされん滋賀支部/理事会/施設経営部会	【神領】
		きょうされん全国・滋賀/重度重複部会	【伊藤】
		大津市自立支援協議会/定例会	【神領・伊藤】
		大津市自立支援協議会/GH管理者部会	【神領・伊藤】
	他団体との連携 【神領】	医療機関等との連絡調整	【伊藤】
		利用者の実習に関する事	【神領】
		その他、諸団体との連絡調整	
	その他の担当	きょうされん国会請願署名・募金運動	【伊藤】
		きょうされん賛助会	【伊藤】

※環境衛生は、大掃除を各ホームで行なうことがメインなので今後は主任が担当する為来年度は役割から外す。